



2022-2023年度 ~ひとのために~
今自分ができることを今はじめよう



荻田ロータリークラブ

Weekly Journal 4

2022年7月28日
週報第1844号



Photograph 真玉海岸

本日のプログラム<第2150回例会>

会計報告





本年度 R I ジュニアフェア E ジョーンズ 会長は、国際ロータリー開設以来の女性会長です。そして、本年度 2700 地区重点目標のひとつに、女性会員の割合を 30%にするという目標が掲げられています。ただでさえ会員拡大の運動は毎年大変である中、女性を積極的に増員するのは非常に高い壁のように感じますが、私自身で、まず身近な女性の方たちの活躍に、改めて目を向けてみようと思いました。

身近といえば私の妻ですが、美容室を経営し自分自身もスタイリストとして日々仕事をしています。そして、同時に育児・家事をこなし、休日も休むことなくいつもバタバタと家の事をこなしています。また、私の会社は清掃会社ですが 20 数名の従業員の 70% は女性です。女性スタッフは現場の 1 日の作業で休憩時間もほとんどとらず、作業範囲以外の部分にも気を使い作業を行う、男性にはない女性ならではの気遣いとサービス精神があります。女性スタッフの気遣いがあるからこそ、お客様に感謝の言葉を頂けるものだと感じました。そのように女性の力を改めて考えると、男性には無い気づき気配り目配りや瞬発性と持続性の力を強く感じました。

さらに、女性には男性にない包容力があります。私が子供の頃はまだ男性看護師がいなく、女性の看護婦が当たり前でしたし、病院で看護婦さんに「大丈夫だから」と声を掛けられ、優しく手当をしてもらおうと本当に安心できました。また、男性の皆さんは何かつらい時や傷ついた時に、自分の母親やお婆ちゃんや奥様や恋人等に、優しく慰めてもらった経験があると思います。

そして、女性には男性に無い潔さと強さがあります。これは私の女性友達のお話ですが、彼女は 21 歳で結婚し、やがて 3 人の子供を授かり専業主婦として生活していました。しかし、夫が原因ともいえる経済的理由で離婚することになったのですが、3 人の子供を自ら引き取り家賃 3 万円のアパートで暮らしながら、仕事家事育児と必死に子供たちを支えていました。そして子供もある程度育つ中で、将来のためを考え寝る間を惜しんで看護師の勉強をし、資格を取得後病院に勤めながらお金を貯め、今現在は駅前の分譲マンションを購入し優雅に生活しています。

このように女性特有女性ならではの改めて目を向ければ、今一度素晴らしいと思う反面、我々男性がもっともっと女性の潜在能力を引き出し、活躍の場を提供することが、クラブの活性はもちろん、女性ならではの奉仕の力とともに地域社会の笑顔に繋がるものであると確信します。

この度、青木会長のもと、奉仕プロジェクト委員会の理事を仰せつかりました河内山です。

まずは職業奉仕についてですが、ロータリーの基本理念である「職業奉仕とは何か」を自らしっかりと学び、理解してクラブ会員に伝えていければと思っております。

今年度は屏委員長という事で、職業奉仕に対して新しい切り口で取り組んで行ければと思っております。

次に社会奉仕についてです。主な活動と致しましては昨年度同様の「ソフトボール大会」及び「餅つき大会」実施に加え、今年度は地区補助金を活用したイベントとして、落語の寄席を実施致します。また高山委員長を中心に、皆様と共に考える新しいアイデアで、更にこの先のロータリークラブの発展に繋がる様な取り組みも、実施出来ればと思っております。

国際奉仕につきましては、ロータリアンが国際間の理解と善意と平和を促進する為に活動し、多くの国々の人々の求めるものを理解し、それに応えることを目的としています。しかし国際理解のツールである文化交流などが昨今のコロナの影響により行えていないのが実状です。

そんな中でも片岡委員長と相談しながら、今出来ることを考え取り組んで行ければと思っております。

最後に私が委員長を務めさせて頂きます青少年奉仕では、荻田工業高校インターアクトクラブの活動がメインであると思いますが、昨年度は荻田駅前の「イルミネーション点灯式」での募金活動及び年末の「餅つき大会」への参加のみでした。

今年度は社会奉仕の「ソフトボール大会」において、インターアクトクラブ部員によるアナウンス等の体験を実施したいと考えております。

また10月23日に行われますSDGs 海岸清掃の委員長も私が兼任致しますので、インターアクトクラブ部員のみならず、クラブ顧問や校長先生方への働きかけを行い、他の生徒達の奉仕活動への参加も呼びかけて行きたいと思っております。

入会3年目にしてロータリーの真髄である重要奉仕部門を任され、未熟ながらも全力で取り組んで参りたいと思っておりますので、皆様一年間よろしくお願い致します。

会員基盤向上委員会 廣田 琢磨理事



会員基盤向上委員会はクラブ創立50周年に向けて、クラブ満足度の高く、全員参加でよりインパクトのある奉仕の実現を目指しています。そのためには会員を増やさなければなりません。今年は2月にある初めての試みであるオープンロータリーに向けて、皆さん1名に1人ずつの推薦をお願いしたいと思います。行橋のロータリーが100人なら規模的には荻田ロータリークラブは50人必要だと思っています。皆さんで荻田ロータリークラブを盛り上げていけたらと思っていますのでご協力をよろしくお願いいたします。

ロータリー財団 米山奨学会 松本 聡理事

当クラブの普通寄付、他特別寄付者も毎年2~3名と、他クラブと比しても優秀な実績を残してきております。ロータリーがいかにかに世界に貢献しているかを会員の皆様知っていただき、それには金銭が必要ということをおのずから知っていただき取り組みやすい寄付行為から行動を起こしていただけるような活動をしたと思います。





ニコニコBOX

親睦委員長 山口 勝弘

- 青木 政憲 理事の皆様、熱い活動方針の発表ありがとうございました。コロナに負けず頑張りましょう！
- 高城 直紀 沖縄旅行が中止になりました。涙
- 坂岡 英俊 廣田理事、松本理事、高山委員長卓話ありがとうございました。
- 廣田 琢磨 よめと仲直りしました。23日が娘の吹奏楽部の演奏で行けないのでニコニコします。
- 鈴木 公利 7/23 地区委員会主催「クラブ活性化セミナー」をzoomで行います。関係委員長の方の出席をよろしく願いいたします。
- 竹部 武男 娘が帰ってきます。ニコニコします。
- 桧植 敬 ニコニコします。
- 片岡 孝市 藤川さん入会おめでとうございます。山口さんにニコニコします。
- 渡邊 剛 皆様、報告お疲れさまでした。
- 福田 洋司 ゴルフができるようになりました。頑張ります。



荇田RC予定表

日	内容	場所
8/4	会員卓話	ブルーポートホテル
8/11	休会	お盆休み
8/18	外来卓話	ブルーポートホテル
8/25	会員卓話	〃

委嘱状



<2022~2023 年度 R I > 会長 : ジェニファー・ジョーンズ
 <第 2700 地区> ガバナー : 西島 英利
 <荇田ロータリークラブ> 会長 : 青木 政憲
 幹事 : 坂岡 英俊
 SAA : 渡邊 剛

<創立> 昭和 51 年 6 月 28 日
 <例会> 毎週金曜日 12 : 30~ブルーポートホテル TEL 093-475-8844
 <事務局> 荇田町京町 2-3-1 TEL 093-434-1488 FAX 093-434-6543
 e-mail kanda-rc@f4.dion.ne.jp URL:www.kanda-rc.com
 IT・週報委員会委員長 : 竹部 武男・中尾 則子・沓脱 壽

2022-2023 年度国際奉仕委員会副委員長として 2700 地区より委嘱状が届いています。片岡会員、一年間よろしく願いいたします。

インターアクト

2022-2023 年度インターアクト指導者講習会が 7 月 23 日土曜日佐賀県鳥栖の「サンメッセ鳥栖」で行われました。マイクロバスで朝の 7 時 30 分に出発し、コロナの前検査し感染の心配をした大変な一日だったと思います。青木会長や顧問の先生お疲れさまでした。また、24 時間テレビにも参加する予定です。8/27(土)~8/28(日)の募金活動の際には会員の皆様、生徒たちへの激励の言葉をお願いします。

